

政務活動費収支報告書

平成29年4月28日

鳥栖市議会議員 中 村 直 人 様

会派名 誠和クラブ

代表者 小 石 弘 和



鳥栖市議会政務活動費の交付に関する条例第11条第1項の規定により、
平成28年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

1 収 入

項 目	金 額	備 考
政 務 活 動 費	360,000 円	
利 息	2 円	
会 費	円	
	円	
計	360,002 円	

2 支 出

項 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	0 円	
調 査 旅 費	0 円	
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0 円	
資 料 作 成 費	8,414 円	
資 料 購 入 費	15,960 円	
広 報 費	185,720 円	
広 聴 費	0 円	
人 件 費	0 円	
そ の 他 の 経 費	85,101 円	
計	295,195 円	

3 残 額

64,807 円

4 主たる支出の内訳 (資料作成費)

(単位：円)

月 日	場 所	内 容	人 員	経 費	支出番号
平成28年5月31日		コピー機リース料		2,718 円	2
平成28年10月14日		コピー料		2,057 円	1 2
平成29年3月27日		コピー料		3,639 円	2 5
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
計				8,414 円	

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	資料作成費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年4月1日	
支 出 金 額	2,718円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	議員控室コピー機リース料 (H28.4~H28.9月分)	
支出の相手	鳥栖市議会事務局	
支出年月日	平成28年5月31日	
備 考		

領 収 証

平成28年 5 月 3 / 日

誠和クラブ 様

¥ 2 , 7 1 8 円

(ただし、平成28年度コピー機リース料【H28.4～H28.9】として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	資料作成費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年4月1日	
支 出 金 額	2, 0 5 7 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	議員控室コピー料 (H28.4~H28.9月分)	
支出の相手	鳥栖市議会事務局	
支出年月日	平成28年10月14日	
備 考		

領 収 証

平成28年10月14日

誠和クラブ 様

2,057円

(ただし、平成28年度【H28.4～H28.9】コピー料として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	資料作成費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年4月1日	
支 出 金 額	3, 6 3 9 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	議員控室コピー料 (H28.10~H29.3月分)	
支出の相手	鳥栖市議会事務局	
支出年月日	平成29年3月27日	
備 考		

領 収 証

平成 29 年 3 月 7 日

誠和クラブ 様

3,639 円

(ただし、平成 28 年度【H28.10～H29.3】コピー料として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一



4 主たる支出の内訳 (資料購入費)

(単位：円)

月 日	場 所	内 容	人 員	経 費	支出番号
平成28年10月14日		新聞記事利用料		7,560 円	1 3
平成28年12月20日		社会新報（9か月分）		6,300 円	1 6
平成29年3月15日		社会新報（3か月分）		2,100 円	2 3
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
計				15,960 円	

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年10月3日	
支 出 金 額	7, 560円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	2016.09.20 付朝日新聞 「熊本地震で天井破損 鳥栖市の給食施設 原因究明と復旧、難航」の記事 (目的) 市政だよりを発行するにあたり 関連記事を利用するため	
支出の相手	(株)朝日新聞社	
支出年月日	平成28年10月14日	
備 考		

承諾書番号 16-1342
2016. 10. 04

承諾書

鳥栖市議会 誠和クラブ 様

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
株式会社 朝日新聞社
コンテンツ事業部 (知財事業チーム)
TEL 03-5541-8939 FAX 03-5541-8140

お申し込み頂いた以下の

配布資料「誠和クラブ市政だより vol. 39号」 (2016. 10. 08、400部発行)

に以下の記事を利用する件について、下記の条件のもとに承諾します。

朝日新聞

2016. 09. 20付 熊本地震で天井破損 鳥栖市の給食施設 原因究明と復旧、難航

1. 出所 (新聞名、掲載日付) を明示してください。
2. 文章及び図形は改変しないでください。
3. 残部がありましたら掲載誌を1部、朝日新聞社コンテンツ事業部までお送りください。
4. 本承諾書発行後1年以内に利用しない場合、本承諾書は無効になります。
1年以内に再度利用する場合は、改めてコンテンツ事業部にお申し込みください。
5. 申請内容と異なる利用が判明した場合、承諾を取り消す場合があります。

追加承諾条件

--

利用料等として 7,560 円 (税込) を申し受けます。
2016. 11. 03 までにお支払ください。 (別紙請求書添付)

〒 841-0081

佐賀県鳥栖市萱方町151-9
鳥栖市議会 誠和クラブ

小石 弘和 様

請求書

請求書番号 16-1342
2016/10/04

鳥栖市議会 誠和クラブ 様

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
株式会社 朝日新聞社
コンテンツ事業部（知財事業チーム）
TEL 03-5541-8939 FAX 03-5541-8140

御請求額		¥ 7,560
種 目	金 額	摘 要
記事（写真）利用料	7,000	配布資料「誠和クラブ市政 だより vol.39号」 （2016.10.08、400部発 行）
その他手数料など		
小 計	7,000	
消費税	560	
合 計	7,560	

取引銀行

三井住友銀行 中央支店

当座預金 1412309番

口座名義 株式会社朝日新聞社

※ 2016.11.03 までにお振り込み下さい。

勝手ながら振込手数料はご負担下さるようお願い申し上げます。

長安

お振込はATMが 簡単、便利、お得です。

[illegible][illegible]

● 王立群· 文選 (附錄) 卷六

張

100

銀行
儲蓄
存款
利息

28.10.14

2020年4月20日
2020年5月20日

75.542 (2/2 * 100) (26.02)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年4月1日	
支 出 金 額	6, 3 0 0 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	社会新報 (H28. 4~12月) @700 円×9か月 (目的) 会派が行う調査研究活動に必要な情報収集のため	
支出の相手	社会新報鳥栖総分局	
支出年月日	平成28年12月20日	
備 考		

社 会 新 報

No.

領 収 証

誠和クラブ様

ご購読ありがとうございます

¥ 6,300/月

社 会 新 報 4月~12月分 ¥ 6300/月

月刊社会民主 月分 ¥

月分 ¥

上記代金として領収致しました

社会民主党機関紙宣伝局

2016年 12月 20日

分館 社会新報鳥栖総分局

社会新報(平成28年4月~12月)@700X900/月分

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年4月1日	
支 出 金 額	2,100円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	社会新報 (H29.1~3月) @700円×3か月 (目的) 会派が行う調査研究活動に必要な情報収集のため	
支出の相手	社会新報鳥栖総分局	
支出年月日	平成29年3月15日	
備 考		

社 会 新 報

No.

領 収 証

誠和クラブ様

ご購入ありがとうございます

¥ 2,100 円

2017年

社会新報 14~3 月分 至 2,100 円

月刊社会民主 月分 至

月分 至

上記代金として領収致しました

社会民主党機関紙宣伝局

2017 年 3 月 15 日

分局名

社会新報札幌総分局

社会新報(平成29年1月~3月)@700X3ヶ月分

4 主たる支出の内訳 (広報費)

(単位：円)

月 日	場 所	内 容	人 員	経 費	支出番号
平成28年4月9日		市政だより印刷代 (平成28年4月号)		3,000 円	1
平成28年6月29日		市政だより印刷代 (平成28年4月号)		4,000 円	3
平成28年7月11日		市政だより印刷代 (平成28年7月号)		2,000 円	9
平成28年7月14日		市政だより送送料		31,160 円	10
平成28年9月24日		市政だより印刷代 (平成28年9月号)		5,000 円	11
平成28年10月14日		市政だより送送料		32,800 円	14
平成28年12月22日		市政だより印刷代 (平成28年12月号)		5,000 円	18
平成29年1月7日		市政だより印刷代 (平成28年12月号)		1,000 円	19
平成29年1月12日		市政だより送送料		39,360 円	21
平成29年1月16日		市政だより送送料		16,400 円	22
平成29年3月25日		市政だより印刷代 (平成29年3月号)		5,000 円	24
平成29年3月28日		市政だより送送料		41,000 円	31
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
計				185,720 円	

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成 28 年 4 月 9 日	
支 出 金 額	3, 0 0 0 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成 28 年 4 月号誠和クラブ市政だより印刷代 (両面) @2 円×1, 500 枚=3, 000 円	
支出の相手	若葉まちづくり推進センター	
支出年月日	平成 28 年 4 月 9 日	
備 考		

領 収 証

誠和757様

H28年 4月 9日

★ 73,000-

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 若葉まちづくり推進センター

消費税額等(%)

電話 (0942) 84-6122

〒841-0081 鳥栖市萱方町116番地2

コクヨ ウケ-1048

誠和757 市政印刷 4月号印刷代1500枚分 @2,000円

◇鳥栖市議会・三月定例会報告

平成二十八年三月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算・第五号および新年度一般会計予算（案）など、一部を除き、原案どおり可決し、各常任委員会の討議、一般質問が行われ、寡婦控除を未婚の母子世帯まで拡大することを求める意見書・軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書・児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書・三件を可決、TPP協定の国会批准をしないことを求める意見書を否決、県民の安心・安全に大きな責任がある九州電力の誠意ある姿勢を求める決議を否決し三月二十三日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十七年年度補正予算》

平成二十七年三月鳥栖市一般会計補正予算（第五号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ一億七千六百三十三万三千円と合わせ本年予算総額は二百三十三億四千九百五拾七万六千円となり、対前年度同期伸び率は四・六％の減となりました。

《主な歳出》

◎情報管理課／情報セキュリティ

強化対策事業（新規）Ⅱ三千九百万円 ◎農林課／施設園芸等被害対策事業（新規）Ⅱ一千二十九万七千円 ◎商工振興課／ふるさと・しごと創生促進事業Ⅱ一千二百拾七万九千円

《平成二十八年年度当初予算》

平成二十八年年度鳥栖市一般会計予算の総額は、歳入・歳出ともにそれぞれ二百三十六億七千八百四拾二万四千円となり、対前年度伸び率九・一％増になりました。

《主な歳入》

◎市税Ⅱ百十九億八千五百二十二万円

◎地方交付税Ⅱ八億円

◎国・県支出金Ⅱ五十六億六千八百三十五万円

◎繰入金Ⅱ七億一千七十九万一千円

《主な歳出》

◎建設課／道路維持・舗装費Ⅱ二億一千八百六十八万円 ○田代大官町・萱方線等道路改良事業Ⅱ一億五十六万一千円 ◎国道・交通対策課／地方バス路線維持費補助金Ⅱ四千八百四十九万一千円

◎スポーツ振興課／体育施設維持管

理経費Ⅱ一億九千五百八十七万一千円 ◎環境対策課／鳥栖・三養基西武環境施設組合負担金Ⅱ十一億五千八百三十万五千円 ◎こども育成課／施設型等給付金Ⅱ十三億五千三百三十二万二千円 ○児童手当Ⅱ十四億六千五百六十八万八千九百九十二万円 ○障害者自立支援給付金Ⅱ十億二百万円 ○鳥栖地区広域市町村圏組合負担金（介護保険）Ⅱ六億五千七百七十二万三千円 ◎健康増進課／予防接種経費Ⅱ二億一千三万二千元 ◎商工振興課／企業立地奨励金等Ⅱ一億九百九十三万九千円 ○観光イベント推進事業補助金Ⅱ六百万円

《小石ひろかずが所属する

総務文教常任委員会》

◎平成二十八年年度当初予算の総務費Ⅱ二十二億二千七百七十四万五千円／対前年度同期伸び率Ⅱ一・七％増 ◎教育費Ⅱ二十七億四千八百八十五万三千円／対前年度同期伸び率Ⅱ二十％増となっています。

◎総務課／鳥栖・三養基地区消防事務組合負担金Ⅱ六億三千二百三十万五千円 ○小型動力ポンプ積載車

購入費 二千二百万円 ◎情

報管理課／情報システム機器

賃借料 一億六千二百二十六

万一千円 ○住民票等コンビ

ニ交付システム導入事業（新

規） 二千八十万五千円

◎まちづくり推進課／鳥栖駅

周辺まちづくり基本計画策定

事業 三千六百一十一万六千円

◎教育総務課／田代中学校

普通教室棟大規模改造事業 二

億五千三百三十万円 ○田

代中学校普通教室棟増築事業

二億二千九百十二万円 ◎

学校教育課／特別支援学級等

生活指導補助員配置事業 三

千四百九十六万六千円 ◎生

涯学習課／留守家庭児童等少

年教室事業 六千八百十九万

七千円 ○勝尾城筑紫氏遺跡

保存整備事業 二千八百八十

九万八千円

【小石ひろかず・一般質問】

◎鳥栖駅周辺整備今後の

事業計画について！

長年の懸案である鳥栖駅周

辺整備事業の胎動を評価する

が、他の大型事業も複数抱え、

国の補助金も厳しくなる中、

財政不安が一番の問題になる
とも危惧する。一方で首の皮
一枚しか付いてない国家戦略
特区にも注力しているようだ
が、大穴は早く切り捨て、鳥
栖駅周辺整備事業に一点集中
すべきではないのか。また、
市議会との連携も密に進めて
もらいたいと強く望むが、市
長の見解を求める。

【答弁要旨】

鳥栖駅周辺整備事業費は多
額になることから、補助金な
どの情報収集に努めながら、
事業推進には覚悟を持って取
り組んでいきたい。議員ご指
摘のとおり、市議会のご理解
とご協力が必要不可欠であり、
適宜、市議会にもお諮りしな
がら進めていきたい。

【要望要旨】

市長から、覚悟を持って事
業に取り組むとの発言をいた
だいた。市長をはじめ担当部
署は、市議会とのコミュニケーション
を密に事業を進めて
もらいたい。市議会としても
実現に向け、市を後押しして
いくことが必要だ。

◎市道北部一号線

弥生中通り線の整備

市道一〇六北部一号線弥生中

通り線の北部グラウンド三差

路から、八ツ並公園北交差点

間は、速度制限四十kmとなつ

ておりますが、朝夕のラッシュ

時には大型トラック等が制

限速度を超えて走行している

ため、大変危険な状況となつ

ています。この道路の北側の

歩道は弥生が丘小学校の通学

路となっており、登下校時に

は数百名の児童が歩いていま

す。また、社会的弱者の道路

横断にも危険性があり、支障

をきたしています。昨年十二

月には車同士が衝突し、事故

車両が歩道を越えて、民家の

外壁にぶつかってしまったとい

う交通事故が発生しておりま

す。この事故が小学校の登下

校の時間帯に起きていたら、

重大事故につながったのではと

心が寒くなる思いがします。

地元からは数回に渡り、速度

制限の見直しや自転車レーン

の設置などの要望がされてお

るようですが、要望を受けて

の市の対応、改善策について

お尋ねします。

【答弁要旨】

北部一号線は、トラック等

大型車の通行も多く、幹線道

路の渋滞時に迂回路として利

用されていると推測され、地

域住民の皆様や市民の皆様の

生活・交通環境に影響を及ぼ

す状況もあると認識している。

速度制限の見直しについては、

交通管理者である警察との協

議で、一定の幅員で整備され

ているため、現在の規制速度

である四十km以下への見直し

は困難とされている。また、

自転車レーンの設置は、通行

帯確保のためには車道幅員の

縮小が必要なことや接触事故

への懸念など課題も多く、地

元と意見交換を行った経緯は

あるが、これまで実現可能な

対応を見出すことができてい

ない。今後は注意喚起の路面

標示や大型通行自粛のお願い

看板の設置等、大型車の通行

規制などを含め、警察との協

議。連携を図り、地元の理解

を頂けるような改善策を

模索し、実施に向け取り組ん

でいきたい。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年6月29日	
支 出 金 額	4,000円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成28年4月号誠和クラブ市政だより印刷代(両面) @2円×2,000枚=4,000円	
支出の相手	若葉まちづくり推進センター	
支出年月日	平成28年6月29日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ 様

428 年 6 月 29 日

★ 4,000

但 コピー代

上記正に領収いたしました

内 訳

若葉まちづくり推進センター

税抜金額

電話 (0942) 84-6122

消費税額等(%)

〒841-0081 鳥栖市萱方町116番地2

コクヨ ウケ-1048

誠和クラブ 市政様より 冊号印刷代 2000枚 @ 24000円

◇鳥栖市議会・三月定例会報告

平成二十八年三月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算・第五号および新年度一般会計予算(案)など、一部を除き、原案どおり可決し、各常任委員会の討議、一般質問が行われ、寡婦控除を未婚の母子世帯まで拡大することを求める意見書・軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書・児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書・三件を可決、TPP協定の国会批准をしないことを求める意見書を否決、県民の安心・安全に大きな責任がある九州電力の誠意ある姿勢を求める決議を否決し三月二十三日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十七年年度補正予算》

平成二十七年年度三月鳥栖市一般会計補正予算(第五号)の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ一億七千六百三十三万三千円と合わせ本年予算総額は二百三十三億四千九百五拾七万六千円となり、対前年度同期伸び率は四・六%の減となりました。

《主な歳出》

◎情報管理課／情報セキュリティ

強化対策事業(新規) 三千九百万円 ◎農林課／施設園芸等被害対策事業(新規) 一千二十九万七千円 ◎商工振興課／ふるさと・しごと創生促進事業 一千二百拾七万九千円

《平成二十八年年度当初予算》

平成二十八年年度鳥栖市一般会計予算の総額は、歳入・歳出ともにそれぞれ二百三十六億七千八百四拾二万四千円となり、対前年度伸び率九・一%増になりました。

《主な歳入》

◎市税 百十九億八千五百二十二万円
◎地方交付税 八億円
◎国・県支出金 五十六億六千八百三十五万円
◎繰入金 七億一千七十九万一千円

《主な歳出》

◎建設課／道路維持・舗装費 二億一千八百六十八万円 ○田代大官町・萱方線等道路改良事業 一億五十六万一千円 ◎国道・交通対策課／地方バス路線維持費補助金 四千八百四十九万一千円

◎スポーツ振興課／体育施設維持管

理経費 一億九千五百八十七万一千円 ◎環境対策課／鳥栖・三養基西武環境施設組合負担金 十一億五千八百三十五万五千円 ◎こども育成課／施設型等給付金 十三億五千三百三十二万二千円 ○児童手当 十四億六千五百六十八万円 ◎社会福祉課／生活保護費 七億九千二百一十万円 ○障害者自立支援給付金 十億二百万円 ○鳥栖地区広域市町村圏組合負担金(介護保険) 六億五千七百七十二万三千円 ◎健康増進課／予防接種経費 二億一千三万二千元 ◎商工振興課／企業立地奨励金等 一億九百九十三万九千円 ○観光イベント推進事業補助金 六百万円

《小石ひろかずが所属する

総務文教常任委員会》

◎平成二十八年年度当初予算の総務費 二十二億二千七百七十四万五千円／対前年度同期伸び率 一・七%増 ◎教育費 二十七億四千八百八十五万三千円／対前年度同期伸び率 二十%増となっています。

◎総務課／鳥栖・三養基地区消防事務組合負担金 六億三千二百三十万円 ○小型動力ポンプ積載車

購入費 二千二百万円 ◎情報管理課／情報システム機器賃借料 一億六千二百二十六万一千円 ○住民票等コンビニ交付システム導入事業（新規） 二千八十万五千円

◎まちづくり推進課／鳥栖駅周辺まちづくり基本計画策定事業 三千百六十一万六千円

◎教育総務課／田代中学校普通教室棟大規模改造事業 二億五千三百三十万円 ○田

代中学校普通教室棟増築事業 二億二千九百十二万円 ◎学

校教育課／特別支援学級等

生活指導補助員配置事業 三

千四百九十六万六千円 ◎生涯

学習課／留守家庭児童等少

年教室事業 六千八百十九万

七千円 ○勝尾城筑紫氏遺跡

【小石ひろかず・一般質問】

◎鳥栖駅周辺整備今後の

事業計画について！

長年の懸案である鳥栖駅周辺整備事業の胎動を評価するが、他の大型事業も複数抱え、国の補助金も厳しくなる中、

財政不安が一番の問題になる
とも危惧する。一方で首の皮
一枚しか付いてない国家戦略
特区にも注力しているようだ
が、大穴は早く切り捨て、鳥
栖駅周辺整備事業に一点集中
すべきではないのか。また、
市議会との連携も密に進めて
もらいたいと強く望むが、市
長の見解を求める。

【答弁要旨】

鳥栖駅周辺整備事業費は多
額になることから、補助金な
どの情報収集に努めながら、
事業推進には覚悟を持って取
り組んでいきたい。議員ご指
摘のとおり、市議会のご理解
とご協力が必要不可欠であり
適宜、市議会にもお諮りしな
がら進めていきたい。

【要望要旨】

市長から、覚悟を持って事
業に取り組むとの発言をいた
だいた。市長をはじめ担当部
署は、市議会とのコミュニケ
ーションを密に事業を進めて
もらいたい。市議会としても
実現に向け、市を後押しして
いくことが必要だ。

◎市道北部一号線 弥生中通り線の整備

市道一〇六北部一号弥生中
通り線の北部グラウンド三差
路から、八ツ並公園北交差点
間は、速度制限四十kmとなっ
ておりますが、朝夕のラッシ
ュ時には大型トラック等が制
限速度を超えて走行している
ため、大変危険な状況となっ
ています。この道路の北側の
歩道は弥生が丘小学校の通学
路となっており、登下校時に
は数百名の児童が歩いていま
す。また、社会的弱者の道路
横断にも危険性があり、支障
をきたしています。昨年十二
月には車同士が衝突し、事故
車両が歩道を越えて、民家の
外壁にぶつかってしまったとい
う交通事故が発生しておりま
す。この事故が小学校の登下
校の時間帯に起きていたら、
重大事故につながるのではと
心が寒くなる思いがします。
地元からは数回に渡り、速度
制限の見直しや自転車レーン
の設置などの要望がされてお
るようですが、要望を受けて
の市の対応、改善策について

お尋ねします。

【答弁要旨】

北部一号線は、トラック等
大型車の通行も多く、幹線道
路の渋滞時に迂回路として利
用されていると推測され、地
域住民の皆様や市民の皆様の
生活・交通環境に影響を及ぼ
す状況もあると認識している。
速度制限の見直しについては、
交通管理者である警察との協
議で、一定の幅員で整備され
ているため、現在の規制速度
である四十km以下への見直し
は困難とされている。また、
自転車レーンの設置は、通行
帯確保のためには車道幅員の
縮小が必要なことや接触事故
への懸念など課題も多く、地
元と意見交換を行った経緯は
あるが、これまで実現可能な
対応を見出すことができてい
ない。今後は注意喚起の路面
標示や大型通行自粛のお願い
看板の設置等、大型車の通行
規制などを含め、警察との協
議。連携を図り、地元の理解
を頂けるような改善策を
模索し、実施に向け取り組ん
でいきたい。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成 28 年 7 月 11 日	
支 出 金 額	2, 000 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成 28 年 7 月号誠和クラブ市政だより印刷代 (両面) @2 円×1,000 枚=2,000 円	
支出の相手	若葉まちづくり推進センター	
支出年月日	平成 28 年 7 月 11 日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ 様

28年 2月 11 日

★ 7 2000 -

但 印刷代として

上記正に領収いたしました

内 訳

若葉まちづくり推進センター

税抜金額

消費税額等(%)

電話 (0942) 84-6122
〒841-0081 鳥栖市萱方町116番地2

コクヨ ウケ-1048

誠和クラブ 市政印刷 7月号印刷代 1000枚 @2x1000枚
(両面) 2000円

市政だより 小石ひろかず

《平成 28 年 7 月号》

発行所

小石ひろかず後援会

鳥栖市萱方町 151-9

TEL 0942-83-8523

FAX 0942-82-6676

Vol.38

◇鳥栖市議会・六月定例会報告

平成二十八年六月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算・第一号および執行部提出の議案八件・報告七件と「食品ロス削減に向けての取り組みを進める意見書」「待機児童解消に向けて緊急的な対応を求める意見書」他二件・「国道三号及び国道三四号の整備促進に関する決議」「市庁舎に関する意見書」二件を原案のとおり可決し、「鳥栖市固定資産評価員」青木博美氏を充てる選任案賛成多数で同意、一般質問ならびに各常任委員会での審査・討議を行い、六月二十二日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十八年年度補正予算》

平成二十八年六月鳥栖市一般会計補正予算（第一号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ三千七百七十八千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二百三十七億千五百五十万二千円となり、対前年度同期伸び率は六・一％の増となりました。

《主な歳出》

◎情報政策課・健康増進課／情報システム改修等事業Ⅱ六百六十五

万四千円 ◎商工振興課／コミュニケーション事業補助金（新規）Ⅱ二百五十万円

《小石ひろかずが所属する

総務文教常任委員会》

◎総務課／被災地支援事業（新規）Ⅱ五百八十五万七千円 ◎総務課／消防団装備品等整備事業Ⅱ百八十三万八千円 ◎学校教育課／放課後等補充学習支援事業（新規）Ⅱ九十七万円 ◎生涯学習課／放課後児童クラブ夏季臨時解説事業（新規）Ⅱ四十七万円／鳥栖駅舎建築物調査等事業（新規）Ⅱ六十九万六千円 ◎教育総務課／教育施設災害復旧事業Ⅱ一千八十万円

「小石ひろかず・一般質問」

◎学校給食センターの

職員体制について

《質問要旨・一回目》

聞くところ、給食センターではたびたび事務職員の方が調理作業に従事しているということでありこれは事実なのでしょうか。そこで、給食センターの職員体制について、正規職員を職種別にまた、嘱託職員と臨時職員のそれぞれの

人数をお伺いする。また、ローテーションについて月曜から金曜までどのように組まれているのか。さらに、食材を扱う施設であり、危機管理も重要になります。が感染性のある病気の予防対策と、発生した場合の対策。これは職員のローテーションのことも含めて尋ねる。

《答弁要旨》

調理員等の休みの際には、代替えの方を手配いたしますが、急な連絡の際にはそれら対応できない場合があり、その際献立の内容により欠員のままでは、調理が遅れる可能性が高い時などには、やむを得ず事務職員が調理に従事する。職員体制は正規職員が十一名その内八名が調理、三名が事務、県費の栄養教諭と学校栄養職員三名が在籍、嘱託職員十五名、臨時職員六名で計四十二名の体制。作業には慣れが必要ですので、曜日毎や短期間でのエリアの配置変更、ローテーションは行っていない。本人や家族の罹病や疑いがある場合、医師の診断に従い就業を控えてもらい、特にノロウイルスの場合、菌の保有がないことを確認できるまで、就業を控えてもらう。

〈質問要旨・二回目〉

二年前に給食センターを稼働し、学校給食の供給体制は大きく変わりながら、今後の運営方針は定まっていない。これからの給食センターを直営のままに運営するのか、それとも委託するのかという点で、ここがはっきりしないまま、学校保健員の退職補充もあつていない。現場は不安だろうと思います。すぐにでも検討する必要があるのではないかと尋ねる。

〈答弁要旨〉

正規の調理員八名をはじめ、嘱託職員、臨時職員で、午前中の調理業務、午後からの洗浄業務等を行っており、配送等の一部業務を除き、直営で運営しており、現段階においては、現在のような体制で運営していく予定で、今後、安全・安心な給食を提供できる学校給食センターの体制づくりについては、正規職員や嘱託職員、臨時職員の人数や勤務体制、勤務時間等について、検討していきたいと考えている。

〈意見〉

配送など一部の業務を除き、今後も運営の基本スタンスは直営であること、職員体制についても、しばらく採用がなかった正規職員も含め、嘱託職員、臨時職員の人数や勤務体制、勤務時間等についても検討するという考えを聞き、ひとまず安心した。今後も給食センターの運営体制をしつかりと注視していく。

◎公園管理の業務発注の 考え方について

〈質問要旨〉

今回の樹木伐採の発注に当たり、受注業者への説明や事前の調整・協議などで疑問が出されなかったのか。それとも、ただ「木を伐採してくれ」と伝えるだけで後は任せっきりだったのかを尋ねる。また、最近では自社施工が減り、再委託をされているケースも多いとお伺いすることがあり、元請けが市の考えを理解されても、再委託の業者までが理解できているかどうかの確認は困難ではないかとも考

えられ、県の発注でも、自社施工が条件となることが増えているようだが、こうしたことは、現場で業務に当たられる業者と直接やり取りをしていくことを重視したものではないかと考える。こういったことに関して市はどうお考えなのか尋ねる。

〈答弁要旨〉

公園管理委託受注者と伐採について現地において、見通しや採光を考慮しながら、防犯効果が高まるものと判断し、樹木伐採の指示を行った。佐賀県では、平成二十二年二月から、県土整備部、地域交流部及び農林水産部が発注する建設工事では、施工責任の明確化や専門業者の育成のため、分散発注を実施し、請負者自身による施工（自社施工）が必要なものについて、適正な施工を確保するため、「佐賀県自社施工適正実施要領」を定めている。なお、鳥栖市では原則、自社施工であり、必要に応じ受託業務協力書、一部下請負通知書の提出をしてもらうことになる。

また、分離発注につきましては、工事の規模にもよりますが、建築・電気・設備に分離し、発注する事例もあり、発注者と受注者の意思疎通は、業務遂行上、必要不可欠ですので、更なる調整を行って参りたいと考えている。

〈意見・要望〉

私も、どんな工事でも自社施工とは思っておりません。大規模な工事などで一部再委託が必要になる場合も当然あると思う。ただ、今回の樹木伐採の業務量程度であれば、自社施工でやるべきではなかったかと感じており、こういったことについて県や他市の事例も参考にするなどして、是非、市の発注に対する考え方を整理していただきたいと強く要望する。

〔以上〕

六月十二日（日曜日）、早朝より多くの区民が参加をされ、萱方町区での大きな行事である環境美化活動「萱方川の清掃作業」が行われました。私自身もさわやかな汗を流しました。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成 28 年 7 月 14 日	
支 出 金 額	31,160 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成 28 年 7 月号誠和クラブ市政だより発送代 @82 円×380 通=31,160 円	
支出の相手	浅井簡易郵便局	
支出年月日	平成 28 年 7 月 14 日	
備 考		

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879

2016年 7月14日 09:39
068741

切手	380 点	非#	082 31,160
非課税合計			¥31,160
現金			¥31,160

2016年 7月14日

領 収 書

一連No068741
領収No0000002

誠和クラフ様

¥31,160-

(但し

正に領収致しました)

として

税抜金額
¥31,160-
消費税等
¥0-

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081 佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879
印刷面を内側に折って保管願います

平成28年7月14日 誠和クラフ様 前送代 380点
@2x380通 31,160円

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年9月24日	
支 出 金 額	5,000円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成28年9月号誠和クラブ市政だより印刷代(両面) @2円×2,500枚=5,000円	
支出の相手	若葉まちづくり推進センター	
支出年月日	平成28年9月24日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ 様

H28 年 9 月 24 日

★ 7,500

但 印刷代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

茅葺まちづくり推進センター

消費税額等(%)

電話 (0942) 84-6122
〒841-0081 鳥栖市萱方町116番地2

コクヨ ウケ-1048

平成28年9月24日 誠和クラブ市政課より印刷代(面厚)2500枚
@2円×2500枚=5000円

◇鳥栖市議会・九月定例会報告

平成二十八年九月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算（第二号）及び執行部提出の議案十二件・「地方財政の充実・強化を求める意見書」「チーム学校推進法の早期制定を求める意見書」「無年金者対策の推進を求める意見書」の他三件を原案のとおり可決し、一件を否決、人事案では鳥栖市教育委員会委員長に天野昌明氏を、鳥栖市教育委員会委員に深川美砂子氏、同委員会委員に戸田順一郎氏を賛成多数で同意、人権擁護委員に久保洋次郎氏の選任を決め、一般質問ならびに各常任委員会での審査・討議を行い九月二十一日に閉会、又平成二十七年鳥栖市一般会計決算認定・国民健康保険特別会計決算認定・後期高齢者医療特別会計決算認定・農業集落排水特別会計決算認定などは二十九日から審議し十月七日討論・採決する。

《平成二十八年年度補正予算》

平成二十八年九月鳥栖市一般会計補正予算（第二号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ七億三千五百二十四万二千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二

百四十四億五千七十四万四千円となり、対前年度同期伸び率六・五％の増となりました。

《主な歳出》

◎社会福祉課／地域介護・福祉空間整備補助金 337万八千円
／地域医療介護総合確保基金事業（介護施設等整備事業）補助金 337万五千八百九十九円
◎健康増進課／予防接種経費 66万六千円
◎農林課／農村交流推進事業（新規） 220万
円
／林地・林道施設単独災害復旧経費 49万三千三百円
◎建設課／木造住宅耐震化促進事業 55万五千円
◎維持管理課／道路側溝等工事費 135万五千円
／交通安全施設等整備事業 1千万円。

「小石ひろかず・一般質問」

◎市給食センター建築当初

からの再調査について

「質問要旨」

市内の八小学校に約五、三〇〇食を提供するために、用地費を除いても約十五億円という巨額を投入して建設し、佐賀県内で最新鋭ということを誇る自慢の給食センターではありましたが、引き渡し

から二年足らずの経過で本年四月に発生した熊本地震の際、鳥栖市内では震度四程度の揺れで無残な姿をさらけ出してしまいました。この施設は伏魔殿（広辞苑では、悪事・陰謀などが陰で絶えず、たくらまれていく所）のように思えてなりません。建築当初から色々な噂が飛び交っており、平成二十六年五月臨時会に契約変更など約三千八百四十三万円の追加議案が提出される前に既に一部の工事が施工された事例もあり、今後大きな地震が起きた場合、児童の食の安全と職場で働かれています方の生命の安全の保障が担保できるのか大変疑問に思われます。今回の問題点である建築当時の一部施工不良・不適切工事の現場等を教育委員会・市長部局も確認され、建物自体そのものにも不安を感じられたのではないかと思います。今となつては補償期間は過ぎていますが、伏魔殿のような市給食センターを建設当時まで振り返り、第三者による再調査をお願いできないものか、児童を持たれている父兄、市民の皆様、市民の付託をいただいている私自身もそう願っています。こうしたことについて、今回

色々な問題に関与された種村副市長に見解を伺う。

【答弁要旨】

今回の事態を受けて天井ボールドの破損と地震や設計書通りの施工がなされていないこととの関連について、被災の因果関係調査を行うこととしたところであり、議員提案の学校給食センターの建物全体の調査については、まず被災の因果関係調査を行うこととしており、その結果を踏まえて、建物全体の調査を実施すべきかどうかを判断させていただきます。と考えています。市民の皆様が心配されていることも十分に承知いたしておりますが、ご理解を賜りますようお願いいたします。

【意見・要望】

これだけ各新聞に取り上げられ、大きな問題になっていく給食センターの件について色々質問しましたが、残念ながら市の危機感や緊張感というものを感じることができない。言いたいことは山ほどあるが、施工不良或いは不適切工事という疑いに関しては、

個人的には、地震の影響と思えないようなクリアランス不足を市が確認したことだけでも施工不良だと感じます。このことが、今回の復旧工事のできなくなった諸悪の根源であり、問題は、市がそうしたことを現場で確認しておきながら、未だに建設工事業者や施工監理業者との確認も取れていないということですが、工事の瑕疵担保期間を考えると早く行うべきではないのか。ぐずぐずして「瑕疵担保期間の有効期限が切れました」では市にとっても大きな損害です。これは市民にとっても大きな損害です。市民の皆様は損害になるということをよく考え説明責任を果たせるように今後の対応をしっかりとやっていたいただきたい。

◎鳥栖北小保健室空調設備取替工事について

〈質問要旨〉

教育委員会と学校現場で口裏を合わせたりして、これは限りなく虚偽だとは思えません。私自身も調査しました

が、工事請負完了日が六月十三日に行われていることは市も確認しており、取付工事は六月十三日以前に行われていることになりました。答弁では五月二十八日から二十九日にかけてエアコン取替えを行っており、支払いも六月二十四日に終わっている。本会議が終わった二日後です。あまりにもやり方がせこい、ずるい、教育委員会や市議会も軽視・愚弄した行為ではないのか。こうしたことが日常茶飯事行われているのではと疑念をいだきます。このような事態を教育委員会としてどのようにしっかりと收拾しようと考えられているのか、反省も含め納得のいくように、天野教育長にお伺いする。

【答弁要旨】

本年六月市議会定例会において補正予算として百二十万円の議決をいただきましたが、保健室の空調設備とのこと、保健室を急ぐあまり、議会に報告することなく現計予算での対応をしてしまい、今回議決前に予算の執行を行ってし

まったこと、議会へ報告を怠ったことは、議会無視と言わざるを得ないことで弁解の余地もありません。また市民の皆様は日常的にこのようなことが行われているのではないかと疑念を抱かせてしまうこととなり大変申し訳なく深く反省しております。今後については、職員に対する指導はもとより、契約関係事務を含め様々な事務に対し、関係各課との協議・調整や職員相互のチェックをひとつひとつ確実に、二度とこのようなことが無いように適正に事務を執行してまいりたいと考えております。

〈意見・要望〉

教育長から答弁いただきました。「議会無視と言われても弁解の余地もない。」そう言われたうえで、今後の職員の指導と適正な事務の執行についての考えを示されました。これは教育長の覚悟を示されたものと捉えました。今後は二度とこうしたことが起きないように、強くお願いしておきます。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年10月14日	
支 出 金 額	32,800円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成28年9月号誠和クラブ市政だより発送代 @82円×400通=32,800円	
支出の相手	浅井簡易郵便局	
支出年月日	平成28年10月14日	
備 考		

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879

2016年10月14日 14:04
072292

400 点	082
記念切手	非# 32,800
非課税合計	¥32,800
現金	¥32,800

2016年10月14日

領 収 書

誠和クラブ様

¥32,800-

(但し

正に領収致しました)

として

税抜金額
¥32,800-
消費税等
¥0-

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879
印刷面を内側に折って保管願います

一連No072292
領収No000010

平成28年9月号誠和クラブ市政だより 発送代 400点
082X400通 32,800円

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年12月22日	
支 出 金 額	5,000円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成28年12月号誠和クラブ市政だより印刷代(両面) @2円×2500枚=5000円	
支出の相手	若葉まちづくり推進センター	
支出年月日	平成28年12月22日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ様

28年12月22日

★

5,000.-

但印刷代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

若葉まちづくり推進センター

電話 (0942) 84-6122

〒841-0081 鳥栖市萱方町116番地2

コクヨ ウケ-1048

平成28年12月号 誠和クラブ市政大より印刷代(両面)2500枚

市政だより 小石ひろかず

《平成 28 年 12 月号》

発行所

小石ひろかず後援会

鳥栖市萱方町 151-9

TEL 0942-83-8523

FAX 0942-82-6676

Vol.40

◇鳥栖市議会・十二月定例会報告

平成二十八年十二月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算（第四号）及び執行部提出の乙議案四件・甲議案十件・計十四件・と「北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書」「骨髓移植ドナーに対する支援の充実についての意見書」「安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書」「地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書」「参議院選挙制度改革に対する意見書」を原案のとおり可決し、三件を否決、一般質問ならびに各常任委員会での審査・討議を行い十二月二十日に閉会しました。

《平成二十八年年度補正予算》

平成二十八年年度十二月鳥栖市一般会計補正予算（第四号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ一億六千四百七十三万三千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二百四十五億七千四百九十九万円となり、対前年度同期伸び率六%の増となりました。

《主な歳出》

◎社会福祉課／障害者自立支援給

付費Ⅱ四千六百万円／ 障害児施設給付費Ⅱ八千万円／ ◎こども育成課／システム改修等委託料Ⅱ百九十二万円／ ◎農林課／タマネギべと病緊急特別対策事業（新規Ⅱ三十八万円／ 農地現年災害復旧工事費Ⅱ二百万円／ ◎維持管理課／道路舗装事業Ⅱ一千四百八十六万二千円／ ◎教育総務課／小中学校トイレ改修事業（新規Ⅱ一千万円／

「小石ひろかず・一般質問」

◎市給食センター

施工監理業務の契約について

「質問要旨」

入札であろうが随意契約であるうが、施工監理業者は、設計図書の内容を汲み取り、安全かつ必要な機能を発揮できる施設路なるように、工事施工に対する監理、助言、指導を行うべきであり、そうすることが重要な責務である。こうした責務が果たされていれば、震度4程度の揺れで天井破損などということにはならなかったのではないかと感じる。ところで種村副市長は、教育委員会が施工監理者と調査をした7月29日の前日

に、現場の状況を見ていたと聞くが、施工不良或いは不適切な工事ということについての見解を伺う。また、補正予算にある「第三者による調査」について、現場の調査や検証がされると思うが、その際は、是非、市民の皆様、報道関係、我々市議会にも現場の公開をされるべきだと考えている。常任委員会でも様々な意見や疑問が出ており、やはり現場の状況を皆で確認しておく必要があるのではないかと考えたことについて、種村副市長の見解を伺いたい。

「答弁要旨」

7月に私自身、小学校給食センターを訪れ、直接、調理エリアの天井材と壁とのクリアランスが6cmに満たない箇所があることを確認している。専門家による検証委員会については、教育委員会が設置する予定となっているが、専門家の視点での調査・検証が進められ、検証委員会のなかで、検証のために必要となる調査内容・方法も検討されていくものと考えている。現地を含めた調査内容や方法、時期などにもよるが、公開についても検討していただきたいと考えている。

〔意見〕

是非、公開していただきたい。今回の件は今後の調査もあり、新たな事実や懸案が出てくるかもしれない。ここに至るまでの対応だけでも多くの時間が費やされた。また、3名の職員が処分されるという事態に発展してしまっている。種村副市長も極めて初期の段階で現場状況も把握していた。それも教育委員会の調査よりも先にです。そういうことであつたのであれば、もっと的確に、そして迅速な対応ができていたはずではないのか。判断すべき人がきちんと判断し、指示を出すべき人が的確に指示を出す。こうした基本的な意思決定のサイクルが麻痺していたとしても思えない。鳥栖市役所と職員の信用は地に落ちようとしている。副市長が現場の状況を把握した7月28日は、まだ事の初期段階であり、その時点で迅速に的確な判断と行動を起こしていれば、このような大問題とはならなかつたのではないかと思う。職員の処分に

ついては、分限処分まで下されているのに対し、副市長の処分は減給百分の五のみ。一議員が職員の処分に口を出すのはためらわれますが、軽すぎるのではないかと感じます。この問題は第三者による検証を控えており、まだまだ続くと思われませんが、もっと大きな気持ちで対応していただきたい。今後この問題については、しっかりと注視していきます。

◎ 小学校給食センターの職員体制について

〔質問要旨①〕

六月定例会でこの件についての質問に対し、今後直営を継続するような答弁であつた。今後の職員体制の維持をどうしていくのか。

〔答弁要旨①〕

業務委託を含め、中長期的な視点で検討していきたい。それまでは現行体制を維持していく。いずれにしても、子供たちに安全・安心な給食を提供できることを最優先に考えていきたい。

〔質問要旨②〕

私は、六月定例会でも運営体制について、直営か委託かという観点での検討を促していた。あれから半年で何か状況が変わつたのか。現場の調理作業には大変な労力が必要であることに変わりはないと聞いている。では、今後どのような検討をしていくのか。先ほどの答弁では人事管理・職員定数という観点でのお答えはなかつたが、給食センターの運営体制を検討するうえで、当然踏まえるべきことと思うがどうか。

〔答弁要旨②〕

現時点では、これまでと同様の体制で運営に当たる予定ではあるが、中長期的な視点に立った給食センターの運営の在り方の検討を深める必要がある。他市町の運営状況も調査したうえで改善点や工夫すべき点を検討していきたいと考えている。また、運営体制の検討を進めるうえでは、職員の人事管理や職員定数の問題についても議論を深める必要があることから、市長部

局とも協議を行つてまいりたい。

〔意見・要望〕

一言意見を申し上げる。この件の本質は行政改革である。行政改革については総合政策課の担当と聞いているが、教育委員会の答弁しか出てこないということ、この案件が市の中では大した問題になつていないと感じている。

本来、行政改革というものは人事管理と財政・予算管理との関連性が大きいと思つているが、人事・財政は総務部の担当となつている。

市の行政改革は、担当課・企画政策部・総務部とがばらばらになつていてどの部署が何をすべきなのか。また、どの部署が主導権を持つべきなのか。こうしたことについて、市の内部での整理がついていないと感じざるを得ない。給食センターの運営体制のことについては、今後検討されていくと思うが、行政改革への取り組み方については、しっかりと検討しておいていただきたい。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成 29 年 1 月 7 日	
支 出 金 額	1, 0 0 0 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成 28 年 12 月号誠和クラブ市政だより印刷代 (両面) @2 円 × 500 枚 = 1000 円	
支出の相手	若葉まちづくり推進センター	
支出年月日	平成 29 年 1 月 7 日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ 様 29年 1月 7日

★ ￥1,000-

但 印刷代として
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

芝罘まちづくり推進センター

電話 (0942) 84-6122

〒841-0081 鳥栖市萱方町116番地2



コクヨ ウケ-1048

平成28年12月号 誠和クラブ市政だより印刷代(函) 500枚

◇鳥栖市議会・十二月定例会報告

平成二十八年十二月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算（第四号）及び執行部提出の乙議案四件・甲議案十件・計十四件・と「北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書」「骨髓移植ドナーに対する支援の充実について」の意見書「安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書」「地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書」「参議院選挙制度改革に対する意見書」を原案のとおり可決し、三件を否決、一般質問ならびに各常任委員会での審査・討議を行い十二月二十日に閉会しました。

《平成二十八年年度補正予算》

平成二十八年年度十二月鳥栖市一般会計補正予算（第四号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ一億六千四百七十三万三千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二百四十五億七千四百九十九万円となり、対前年度同期伸び率六%の増となりました。

《主な歳出》

◎社会福祉課／障害者自立支援給

付費Ⅱ四千六百万円／ 障害児施設給付費Ⅱ八千万円／ ◎こども育成課／システム改修等委託料Ⅱ百九十二万円／ ◎農林課／タマネギべと病緊急特別対策事業（新規）Ⅱ三十八万円／ 農地現年災害復旧工事費Ⅱ二百万円／ ◎維持管理課／道路舗装事業Ⅱ一千四百八十六万二千円／ ◎教育総務課／小中学校トイレ改修事業（新規）Ⅱ一千万円／

「小石ひろかず・一般質問」

◎市給食センター

施工監理業務の契約について
〔質問要旨〕

入札であるが随意契約であるうが、施工監理業者は、設計図書の内容を汲み取り、安全かつ必要な機能を発揮できる施設路なるように、工事施工に対する監理、助言、指導を行うべきであり、そうすることが重要な責務である。こうした責務が果たされていれば、震度4程度の揺れで天井破損などということにはならなかったのではないかと感じる。ところで種村副市長は、教育委員会が施工監理者と調査をした7月29日の前日

に、現場の状況を見ていたと聞くが、施工不良或いは不適切な工事ということについての見解を伺う。また、補正予算にある「第三者による調査」について、現場の調査や検証がされると思うが、その際は、是非、市民の皆様、報道関係、我々市議会にも現場の公開をされるべきだと考えている。常任委員会でも様々な意見や疑問が出ており、やはり現場の状況を皆で確認しておく必要があるのではないかと考えたことについて、種村副市長の見解を伺いたい。

〔答弁要旨〕

7月に私自身、小学校給食センターを訪れ、直接、調理エリアの天井材と壁とのクリアランスが6cmに満たない箇所があることを確認している。専門家による検証委員会については、教育委員会が設置する予定となっており、専門家の視点での調査・検証が進められ、検証委員会のなかで、検証のために必要となる調査内容・方法も検討されていくものと考えている。現地を含めた調査内容や方法、時期などにもよるが、公開についても検討していただきたいと考えている。

「意見」

是非、公開していただきたい。今回の件は今後の調査もあり、新たな事実や懸案が出てくるかもしれない。ここに至るまでの対応だけでも多くの時間が費やされた。また、3名の職員が処分されるという事態に発展してしまっている。種村副市長も極めて初期の段階で現場状況も把握していた。それも教育委員会の調査よりも先にです。そういうことであつたのであれば、もつと的確に、そして迅速な対応ができていたはずではないのか。判断すべき人がきちんと判断し、指示を出すべき人が的確に指示を出す。こうした基本的な意思決定のサイクルが麻痺していたとしても思えない。鳥栖市役所と職員の信用は地に落ちようとしている。副市長が現場の状況を把握した7月28日は、まだ事の初期段階であり、その時点で迅速に的確な判断と行動を起こしていれば、このような大問題とはならなかったのではないかと思う。職員の処分に

ついては、分限処分まで下されているのに対し、副市長の処分は減給百分の五のみ。一議員が職員の処分に口を出すのはためらわれますが、軽すぎるのではないかと感じます。この問題は第三者による検証を控えており、まだまだ続くとおもわれますが、もっと大きな気持ちで対応していただきたい。今後もこの問題については、しっかりと注視していきます。

◎小学校給食センターの職員体制について

「質問要旨①」

六月定例会でこの件についての質問に対し、今後も直営を継続するような答弁であつた。今後の職員体制の維持をどうしていくのか。

「答弁要旨①」

業務委託を含め、中長期的な視点で検討していきたい。それまでは現行体制を維持していく。いずれにしても、子供たちに安全・安心な給食を提供できることを最優先に考えていきたい。

「質問要旨②」

私は、六月定例会でも運営体制について、直営か委託かという観点での検討を促していた。あれから半年で何か状況が変わったのか。現場の調理作業には大変な労力が必要であることに変わりはないと聞いている。では、今後どのような検討をしていくのか。先ほどの答弁では人事管理・職員定数という観点での答えはなかったが、給食センターの運営体制を検討するうえで、当然踏まえるべきことと思うがどうか。

「答弁要旨②」

現時点では、これまでと同様の体制で運営に当たる予定ではあるが、中長期的な視点に立った給食センターの運営の在り方の検討を深める必要がある。他市町の運営状況も調査したうえで改善点や工夫すべき点を検討していきたいと考えている。また、運営体制の検討を進めるうえでは、職員の人事管理や職員定数の問題についても議論を深める必要があることから、市長部

局とも協議を行ってまいりたい。

「意見・要望」

一言意見を申し上げる。この件の本質は行政改革である。行政改革については総合政策課の担当と聞いているが、教育委員会の答弁しか出てこないということ、この案件が市の中では大した問題になっていないと感じている。

本来、行政改革というものは人事管理と財政・予算管理との関連性が大きいと思っているが、人事・財政は総務部の担当となっている。

市の行政改革は、担当課・企画政策部・総務部とがばらばらになっていてどの部署が何をすべきなのか。また、どの部署が主導権を持つべきなのか。こうしたことについて、市の内部での整理ができていないと感じざるを得ない。給食センターの運営体制のことについては、今後検討されていくと思うが、行政改革への取り組み方については、しっかりと検討しておいていただきたい。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成29年1月12日	
支 出 金 額	39,360円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成28年12月号誠和クラブ市政だより発送代 @82円×480通=39,360円	
支出の相手	浅井簡易郵便局	
支出年月日	平成29年1月12日	
備 考		

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879

2017年 1月12日 10:32
076755

480 点 @82
記念切手 非# 39,360
非課税合計 ¥39,360
合 計 ¥39,360
お預り ¥40,000
お 釣 ¥640

2017年 1月12日

領 収 書

一連No076755
領収No0000003

誠和クラブ様

¥39,360-

(但し

正に領収致しました)

税抜金額 ¥39,360-
消費税等 ¥0-



いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879
印刷面を内側に折って保管願います

平成28年12月号 誠和クラブ 市政会より発生代 480通
@82x480通 39,360

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成29年1月16日	
支 出 金 額	16,400円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成28年12月号誠和クラブ市政だより発送代 @82円×200通=16,400円	
支出の相手	浅井簡易郵便局	
支出年月日	平成29年1月16日	
備 考		

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879

2017年 1月16日 15:03
076947

200 点 @82
記念切手 非# 16,400

非課税合計 ¥16,400

現金 ¥16,400

2017年 1月16日

領 収 書

誠和クラブ様

一連No076947
領収No0000010

¥16,400-

(但し

正に領収致しました)

として

税抜金額 ¥16,400-
消費税等 ¥0-

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081 佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879
印刷面を内側に折って保管願います

平成28年12月号 誠和クラブ様 送付代金 16400
@82X200通

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成29年3月25日	
支 出 金 額	5,000円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成29年3月号誠和クラブ市政だより印刷代(両面) @2円×2,500枚=5,000円	
支出の相手	若葉まちづくり推進センター	
支出年月日	平成29年3月25日	
備 考		

領 収 証

誠和777 様

29 年 3 月 25 日

★ ¥ 5000 -

但 コピー代にて。

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

若葉まちづくり推進センター

電話 (0942) 84-6122
〒841-0081 鳥栖市萱方町116番地2

コクヨ ウケ-1048

平成29年3月号 誠和777 市政たより 印刷代(両面)2500円

◇鳥栖市議会・三月定例会報告

平成二十九年三月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算・（第五号）及び新年度一般会計予算（案）など、一部を除き、原案のとおり可決し、各常任委員会の討議、一般質問が行われ、無料公衆無線LAN環境の整備促進を求める意見書、指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める意見書・二件を可決、玄海原発再稼働に関する意見書、「テロ等準備罪」法案の国会提出に反対する意見書・二件を否決、人事案では「鳥栖市教育委員会委員」に副田ひろみ氏を賛成多数で同意、「鳥栖市固定資産評価審査委員会委員」に山内勝伸氏・大石俊一氏を賛成多数で同意、種村昌也副市長が退任され後任に横尾金昭副市長を賛成多数で同意、「人権擁護委員」に松隈俊久氏の選任を決め、三月二十三日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十八年度補正予算》

平成二十八年度三月鳥栖市一般会計補正予算（第五号）の総額は・歳入・歳出ともそれぞれ四億五千四百五十三万八千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二

百五十億二千五百二十八万八千円となり、対前年度伸び率は七・二％の増となりました。

《主な歳出》

◎農林課／県営水利施設整備事業（鳥栖南部地区）負担金 三千円
◎教育総務課／学校給食センター被災検証支援事業（新規） 六百八十万円
◇小中学校屋内運動場非構造部材改修事業 五千二百八十三万五千円
◇小中学校トイレ改修事業 二億九千九百六十一万九千円

《平成二十九年当初予算》

平成二十九年鳥栖市一般会計予算の総額は、歳入・歳出ともにそれぞれ二百三十二億九千八百三十五万円となり、対前年度伸び率一・六％減になりました。

《主な歳入》

◎市税 二百二十一億九千四百二十一万一千円
◎地方交付税 七億五千万円
◎国・県支出金 五十五億四千四百四十四万七千円
◎繰入金 五億四千二百三十万五千円
◎市債 十億六千三十万

《主な歳入》

◎市民協働推進課／旭まちづくり推進センター改修事業 一億三千六百四十五万九千円
◎社会福祉課／鳥栖地区広域市町村圏組合負担金（介護保険） 六億六千七百二十七万一千円
◎こども育成課／施設型等給付費 一億五千万円
◎環境対策課／鳥栖・三養基西部環境施設組合負担金 十一億六千六百五十一万一千円
◎建設課／田代大官町・萱方線等道路改良事業 一億一千七十七万一千円
◎防災拠点建築物耐震改修事業（新規） 一億三千七百七十三万三千円

◎維持管理課／道路維持・舗装

費 二億二千四百八十八万八千円
◎国道・交通対策課／地方バス路線維持費補助金 四千七百五十五万三千円
◎生涯学習課／留守家庭児童等少年教室事業 七千四百五十九万二千円
◎文化芸術振興課／定住・交流センター管理運営経費 六千七百三十七万六千円
◎スポーツ振興課／体育施設維持管理経費 二億五千六十四万六千円

《小石ひろかずが所属する

総務文教常任委員会》

◎平成二十九年当初予算の総務費 二十四億九百三十二万一千円

／対前年度同期伸び率Ⅱ八・二％増 ◎教育費Ⅱ二十二億六千五十七万九千円／対前年度同期伸び率Ⅱ十七・八％減となっております。

◎総務課／鳥栖・三養基地区消防事務組合負担金Ⅱ六億五千九百五十九万五千円 ○小型動力ポンプ付積載購入費Ⅱ二千二百万円 ◎まちづくり推進課／都市計画マスタープラン策定事業（新規）Ⅱ八百九十万円 ◎教育総務課／小中学校トイレ改修事業Ⅱ一千五百万円 ◎学校教育課／特別支援学級等生活指導補助員配置事業Ⅱ三千七百四十万四千円

〔小石ひろかず・一般質問〕

◎鳥栖駅周辺整備今後の

予定・進め方について

〔質問要旨〕

鳥栖駅整備は、市の最重要プロジェクトであり、佐賀県、警察、JR九州などの関係機関との協議を重ねながら、慎重に進めなくてはならないものという事は承知しているが、一方で市民の利便性向上

や中心市街地の活性化のために、できる限り早期に実現するべきものとも考えております。今後、遅れている基本計画の策定について、どのように取りまとめたいか、どのようなのか、更にその先に控えている（基本設計）の予算計上など、どのように考えているのか尋ねる。

〔答弁要旨〕

鳥栖駅周辺整備につきましては、市民の利便性向上や中心市街地の活性化を図るために、早期に実現する必要があると認識しており、関係機関との協議・調整を十分に重ね、出来るだけ早期に関係機関との合意形成を図ることができると努力してまいりたいと考えており、そのうえで、検討委員会からのご意見、パブリックコメントによる市民の皆様からのご意見を踏まえ、本市として基本計画を決定していく予定。今後の基本計画策定の進捗を十分見極めながら、しかるべき時期に「基本設計」の予算を計上させていただきます。ただきたいと考えております。

◎市道田代大官町・萱方線道路改良事業の

今後の予定について

〔質問要旨〕

この道路は周辺地域の生活道路として利用されており、小中学校の通学路でもある。また、国道三号から県道久留米基山筑紫野線を結ぶ道路でありその連絡道或いは抜け道としての利用も多い道路であるが、一部道路の幅員が狭くなっている部分、歩道がない箇所もあり、危険な箇所が点在していることは市も認識している。地元からは強い要望がなされており、地元としては事業の早期実現を望まれているというこの現れだと考えます。今後の予定、スケジュールはどのように考えているのかお尋ねする。

〔答弁要旨〕

平成二十七年年度から新規事業として、車両や歩行者など道路利用者の円滑で安全な通行確保の実現に向け、鋭意、事業を進めているところであります。今後の予定としましては、

平成二十九年年度には、道路拡幅に必要となる用地の取得、道路拡幅の影響が伴う建物等の物件補償を予定している。

引き続き、平成三十年度には、用地の取得や建物等の物件補償に加え、工事着工を目指しており、目標としている平成三十二年度の事業完了に向け、用地の取得、建物などの物件補償、及び道路改良工事に逐次取り組んでいく予定であり、今後も地域の皆様や地元関係者の方々のご支援・ご協力をいただながら、早期完工に努めてまいります。

〔要望〕

現在、市は鳥栖駅周辺整備・新産業集積エリア・田代大官町萱方線の改良事業などに着手済みである。また次期ごみ処理施設・市庁舎整備・味坂スマートインターの話も出てきている。今後の資金需要が膨らむことは間違いない。執行部は市の財政を破たんさせることがないよう、事業計画と財政のバランスをしつかり調整し、財政運営をしていただきたい。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 28 年度
支出決定日	平成29年3月28日	
支 出 金 額	41,000円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成29年3月号誠和クラブ市政だより発送代 @82円×500通=41,000円	
支出の相手	浅井簡易郵便局	
支出年月日	平成29年3月28日	
備 考		

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879

2017年 3月28日 15:38
079931

500 点	@82
記念切手	非# 41,000
非課税合計	¥41,000
現金	¥41,000

2017年 3月28日

領 収 書

誠和クラブ様

¥41,000-

(但し

正に領収致し

ました)

税抜金額
¥41,000-
消費税等
¥0-

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879
印刷面を内側に折って保管願います

一連No079931
領収No000009

浅井 3A号 誠和クラブ様 送付
@82x500円 41000
500円

4 主たる支出の内訳 (その他の経費)

(単位：円)

月 日	場 所	内 容	人 員	経 費	支出番号
平成28年6月29日		コピー用紙		2,720 円	4
平成28年6月29日		封筒		1,257 円	5
平成28年6月29日		事務用品		2,160 円	6
平成28年6月29日		事務用品		4,131 円	7
平成28年6月29日		シュレッダー		34,560 円	8
平成28年10月14日		コピー用紙		2,720 円	1 5
平成28年12月21日		コピー用紙		2,720 円	1 7
平成29年1月7日		コピー用紙		874 円	2 0
平成29年3月27日		事務用品		11,448 円	2 6
平成29年3月27日		封筒		7,560 円	2 7
平成29年3月27日		事務用品		4,131 円	2 8
平成29年3月27日		コピー用紙		2,720 円	2 9
平成29年3月27日		事務用品		8,100 円	3 0
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
計				85,101 円	

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成 28 年 6 月 29 日	
支 出 金 額	2, 7 2 0 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	コピー用紙 (A 4、2, 5 0 0 枚)	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成 28 年 6 月 29 日	
備 考		

領 収 証

三誠和ワナワナ 様
平成 28 年 6 月 29 日

金 額 2,720/-

内 訳 事務用品代として

2,520
税 200

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する
複写機・O A 機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 ・ 名 刺

〒841-0033
鳥栖市本通町 1 丁目

有限
会社

永田堂

代表取締役 永 淵 美規恵
TEL 83-2456
FAX 83-2731

20-1 用紙 A4 (2500 枚入)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年6月29日	
支 出 金 額	1, 257円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	クラフト封筒長3号 (P283J-N3) 茶 500枚入	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成28年6月29日	
備 考		

領 収 証

誠和ケラー 様
平成 28 年 6 月 29 日

金 額 ¥1,257-

内 訳 事務用品代として

0.16
税 93

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する
複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 ・ 名 刺
〒841-0033 鳥栖市本通町1丁目
有限会社 永田堂
代表取締役 永 淵 美規恵
TEL 83-2456
FAX 83-2731

777封筒(長3) P283J-N3 500枚入 (茶)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年6月29日	
支 出 金 額	2, 160円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	フラットファイルJ80 2セット×@1.080円=2,160円	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成28年6月29日	
備 考		

領 収 証

誠和グループ様

平成 28 年 6 月 29 日

金額 ¥2,160-

内 訳 事務用品代として

@2000

税 160

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する

複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 ・ 名 刺

〒841-0033

鳥栖市本通町1丁目

有限
会社

永因堂

代表取締役 永 淵 美規恵

TEL 83-2456

FAX 83-2731

7777 7777 J80 (10枚入) 2500 x 1000

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年6月29日	
支 出 金 額	4, 1 3 1 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	ラベル用紙 (ME-504T) 1冊 (100シート入)	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成28年6月29日	
備 考		

領 収 証

森和ワゴン様

平成 28 年 6 月 29 日

金 額 74,131/-

内 訳 事務用品代として

24,825

税 306

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する
複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 ・ 名 刺

〒841-0033
鳥栖市本通町1丁目

有限 永田堂 会社

代表取締役 永 淵 美規恵
TEL 83-2456
FAX 83-2731

ラベル用紙 ME-504T 1冊 (100シキ)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年6月29日	
支 出 金 額	34,560円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	シュレッダー (GCS-200DM) 1台	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成28年6月29日	
備 考		

領 収 証

誠心クラブ様

平成 28年 6月 29日

金額 ¥34,560-

内 訳 事務用品代として

② 32000

税 2560

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する
複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 名 刺

〒841-0033
鳥栖市本通町1丁目

有限 永田堂
会社

代表取締役 永 淵 美規恵
TEL 83-2456
FAX 83-2731

シエッタ GLS-200DM 1台

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年10月14日	
支 出 金 額	2,720円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	コピー用紙 (A4、2,500枚)	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成28年10月14日	
備 考		

領 収 証

減価償却 777 様
平成 28 年 10 月 14 日

金 額 ¥2,720/-

内 訳 事務用品代として

200 用紙 2500 枚 2520
税 200

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する
複写機・OA 機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 ・ 名 刺

〒841-0033
鳥栖市本通町 1 丁目

有限 永 丈 堂
会 社

代表取締役 永 淵 美規恵
TEL 83-2456
FAX 83-2731

A4 用紙 2500 枚

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成28年12月21日	
支 出 金 額	2,720円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	コピー用紙 (A4、2,500枚)	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成28年12月21日	
備 考		

領 収 証

株式会社 永文堂 様

平成 28 年 12 月 21 日

金 額 727.20 /

内 訳 事務用品代として

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する

複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 ・ 名 刺

〒841-0033

鳥栖市本通町1丁目

有限 永文堂 会社

代表取締役 永 淵 美規恵

TEL 83-2456

FAX 83-2731

A4 用紙 2500枚分 (5冊)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成29年1月7日	
支 出 金 額	874円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	コピー用紙 (A4、1,000枚) (2冊)	
支出の相手	㈱クキナミ	
支出年月日	平成29年1月7日	
備 考		

領収証

2017年01月07日 (土)

株式会社クキナミ
文具でぶんぐ
佐賀県杣田市古賀町322
TEL: 0942-85-3838
担: 001

(内消費税 ¥65)

但し、2017年1月1日より として上記正に領収いたしました。

対象No. 02-526173
領収書No. 8551

※保管される場合は、印字面を内側に
折りたたみ保管して下さい。

合計金額
¥874.-

A4 コピー用紙 1,000枚分 (2冊)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成29年3月27日	
支 出 金 額	11,448円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	レターケース A4浅型5段 2個 @5,300円×2個×1.08=11,448円	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成29年3月27日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ 様

平成 29 年 8 月 27 日

金 額 ¥11,448-

内 訳 事務用品代として

VA-YES-A4 浅型 5段

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する

複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 名 刺

〒841-0033

鳥栖市本通町1丁目

有限 永 丈 堂
会 社

代表取締役 永 淵 美規恵

TEL 83-2456

FAX 83-2731

VA-YES-A4 浅型 5段

@5300×2=10,600 税848

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成29年3月27日	
支 出 金 額	7, 5 6 0 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	ホワイト封筒 (長3) 500 枚入×2 箱 @3,500 円×2 箱×1.08=7,560 円	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成29年3月27日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ様

平成 29 年 3 月 27 日

金 額 ¥2,560-

内 訳 事務用品代として

ホワ外封筒(長3)

500枚入×2箱

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する

複写機・O A 機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 ・ 名 刺

〒841-0033
鳥栖市本通町1丁目

有限 永 文 堂
会 社

代表取締役 永 淵 美規恵

TEL 83-2456

FAX 83-2731

ホワ外封筒(長3) 500枚入×2箱
@500×2箱=7000 税560.

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成29年3月27日	
支 出 金 額	4, 1 3 1 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	ラベル用紙 (100シート入) 1冊	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成29年3月27日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ様

平成 29 年 3 月 27 日

金 額 ¥4,131-

内 訳 事務用品代として

ラベル用紙 1冊(100シート)

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する

複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 ・ 名 刺

〒841-0033

鳥栖市本通町1丁目

有限
会社

永丈堂

代表取締役 永 淵 美規恵

TEL 83-2456

FAX 83-2731

ラベル用紙 1冊(100シート)

@3825 税306

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成29年3月27日	
支 出 金 額	2,720円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	コピー用紙 (A4、2,500枚)	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成29年3月27日	
備 考		

領 収 証

誠和777様

平成 29年 3月 27日

金額 ¥2,720

内 訳 事務用品代として

2500用紙A4(2500枚入)

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する
複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 ・ 名 刺

〒841-0033
鳥栖市本通町1丁目

有限会社 永丈堂

代表取締役 永 淵 美規恵

TEL 83-2456
FAX 83-2731

2500用紙A4(2500枚) 2520 箱 200 2720

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 28 年度
支出決定日	平成29年3月27日	
支 出 金 額	8, 100円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	チューブファイルA4 2穴 5cm @1,100円×5セット×1.08=5,940円 クラフトファイルJ80 10枚入 @1,000円×2セット×1.08=2,160円	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成29年3月27日	
備 考		

領 収 証

誠和クラフ様

平成 29 年 3 月 27 日

金額 ¥8,100-

内 訳 事務用品代として

1,100 × 5 = 5,500 税 440

1,000 × 2 = 2,000 税 160

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する

複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 ・ 名 刺

〒841-0033

鳥栖市本通町1丁目

有限 永 丈 堂
会 社

代表取締役 永 淵 美規恵

TEL 83-2456

FAX 83-2731

2-7 ファイル A4 2枚 5cm $1,100 \times 5 = 5,500$ 税 440
クラフ ファイル J80 (10段入) $1,000 \times 2 = 2,000$ 税 160

政務活動費關係 物品（備品）等管理台帳

平成29年3月31日 現在

会派名 誠和クラブ

[illegible]